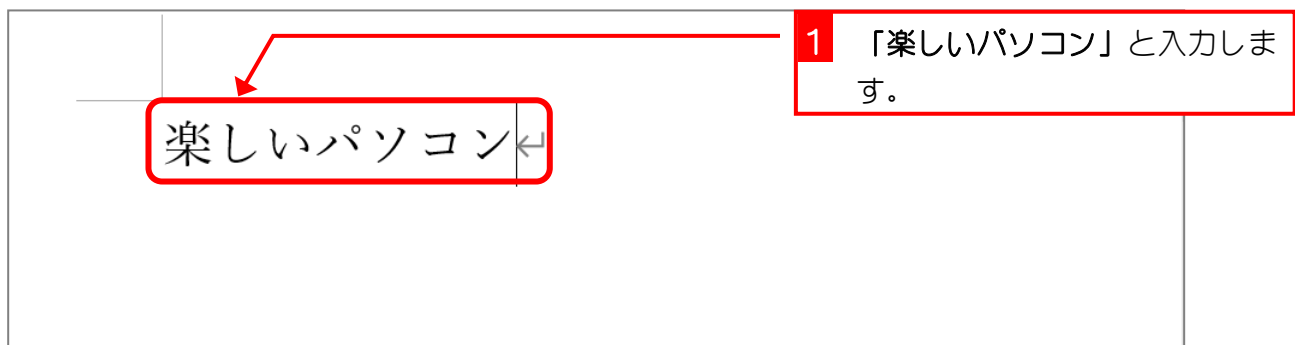


## ■第2章■ 文書を入力しましょう

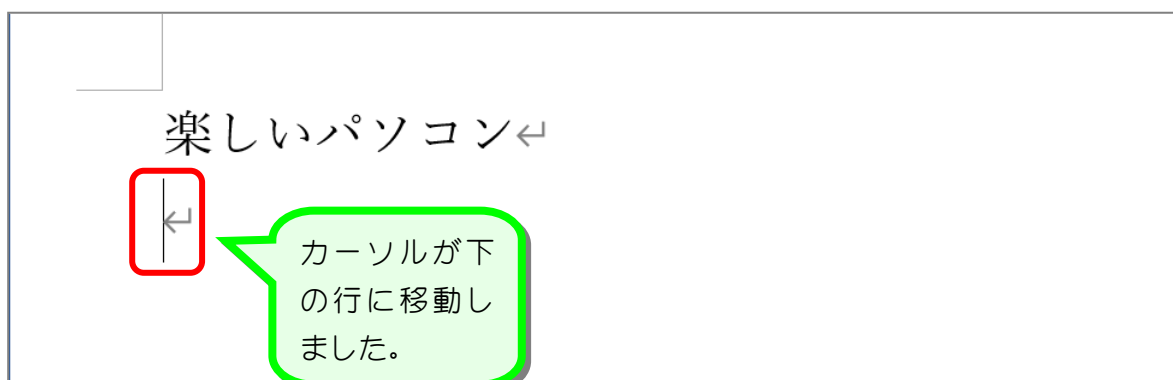
### STEP 1. 編集記号の表示

#### 1. 文字を入力しましょう

ワードを開いて次のように文字を入力しましょう。



#### 2. 行を変えましょう



## 解説

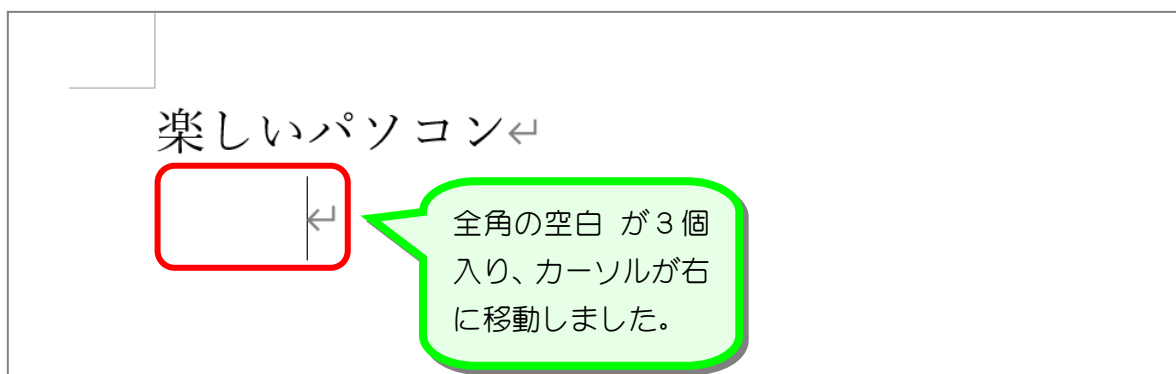
行の最後にあるマーク ← は「段落記号 (だんらくきごう)」といます。

「段落」とは文字列の一つの固まりを言います。下の例でみると「楽しいパソコン」が一つの段落になります。また、その下の行も文字は一文字もありませんがこれで一つの段落です。

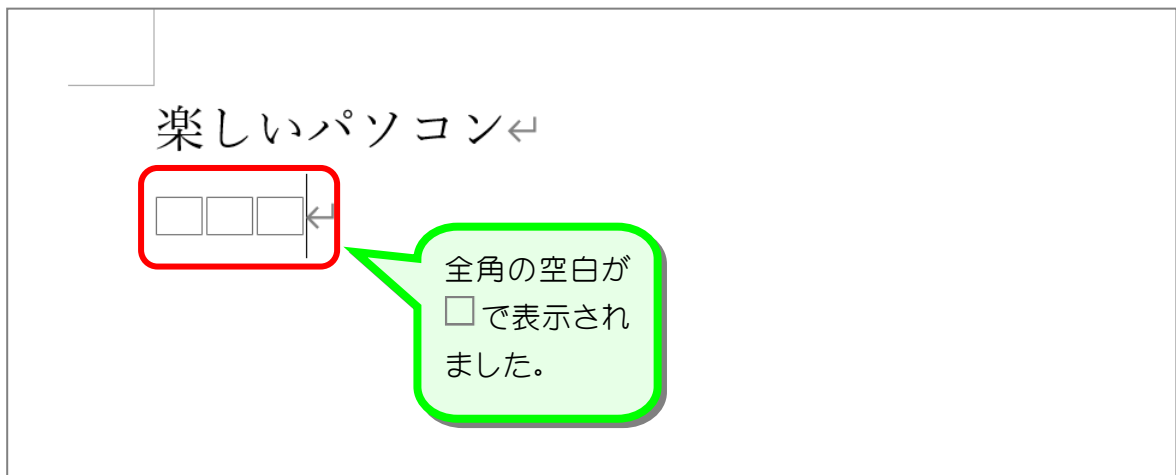
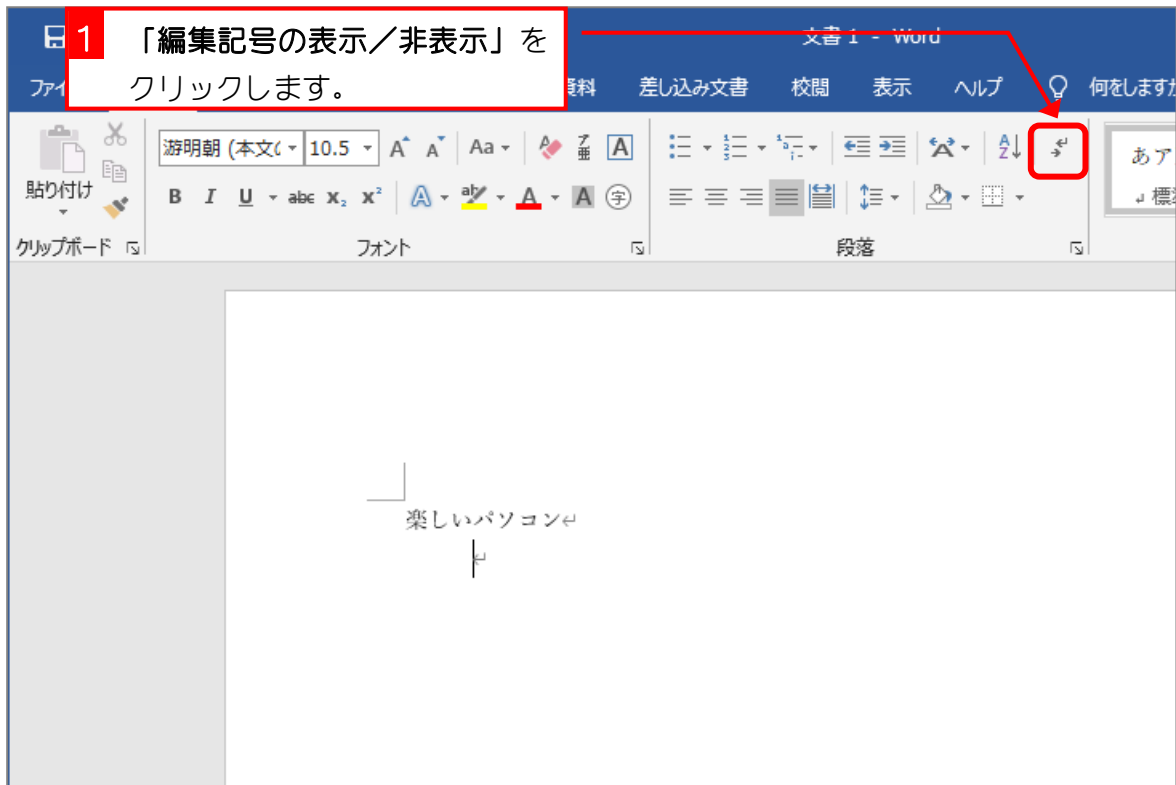
「Enter (エンター)」キーを押すとその位置に段落記号が挿入されて新しい行にカーソルが移動します。



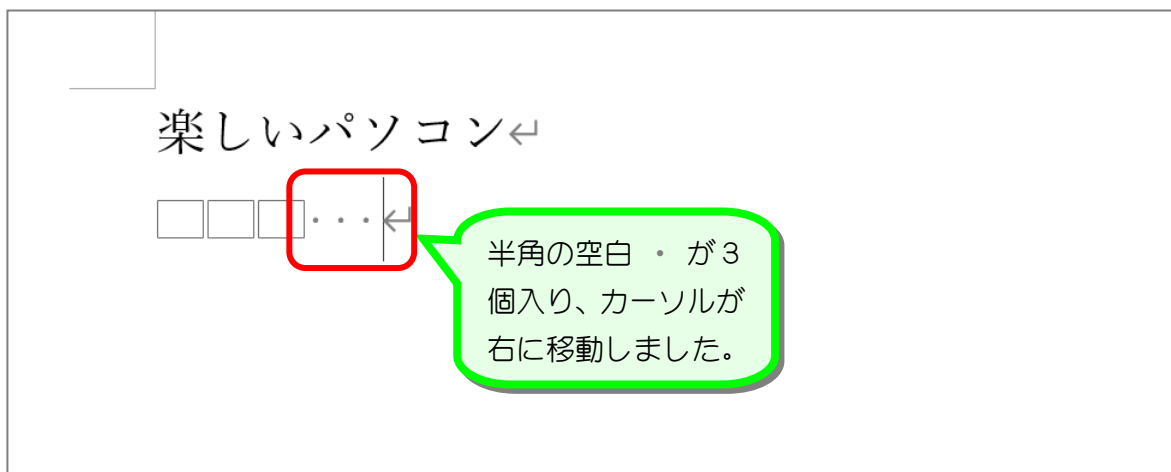
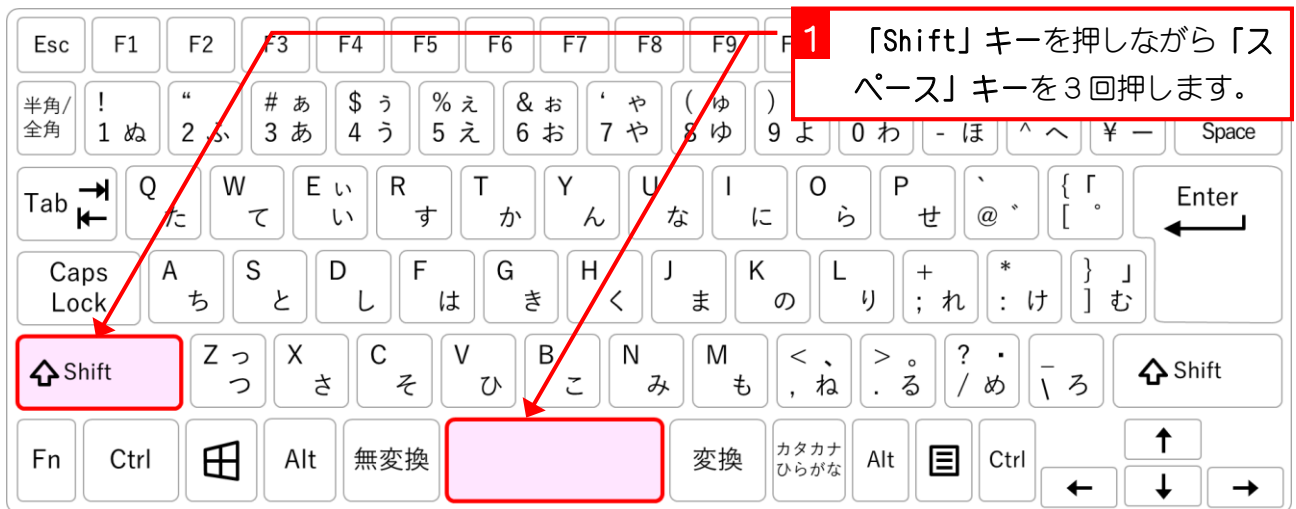
### 3. 全角スペース (空白) を入力しましょう



## 4. 編集記号を表示しましょう



## 5. 半角スペース（空白）を入力しましょう

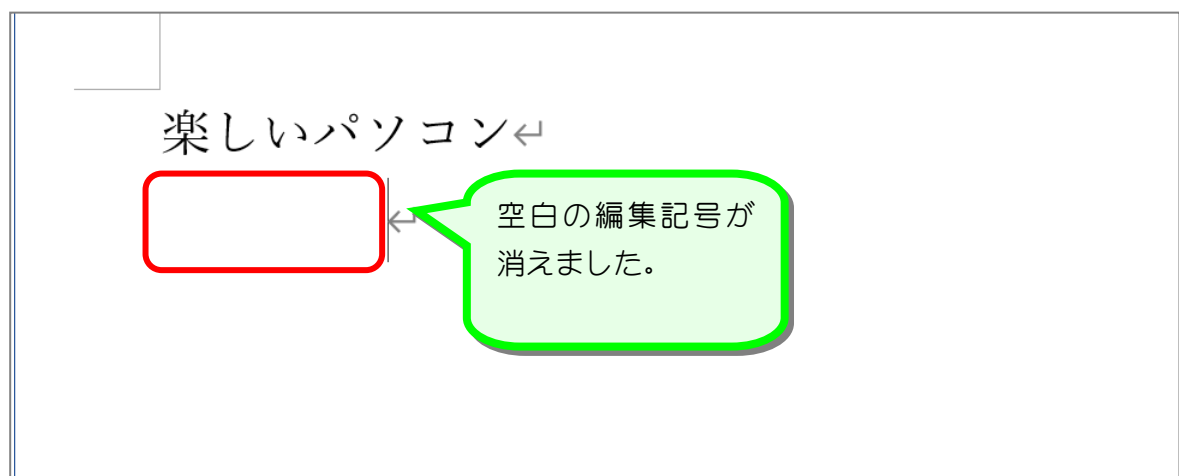
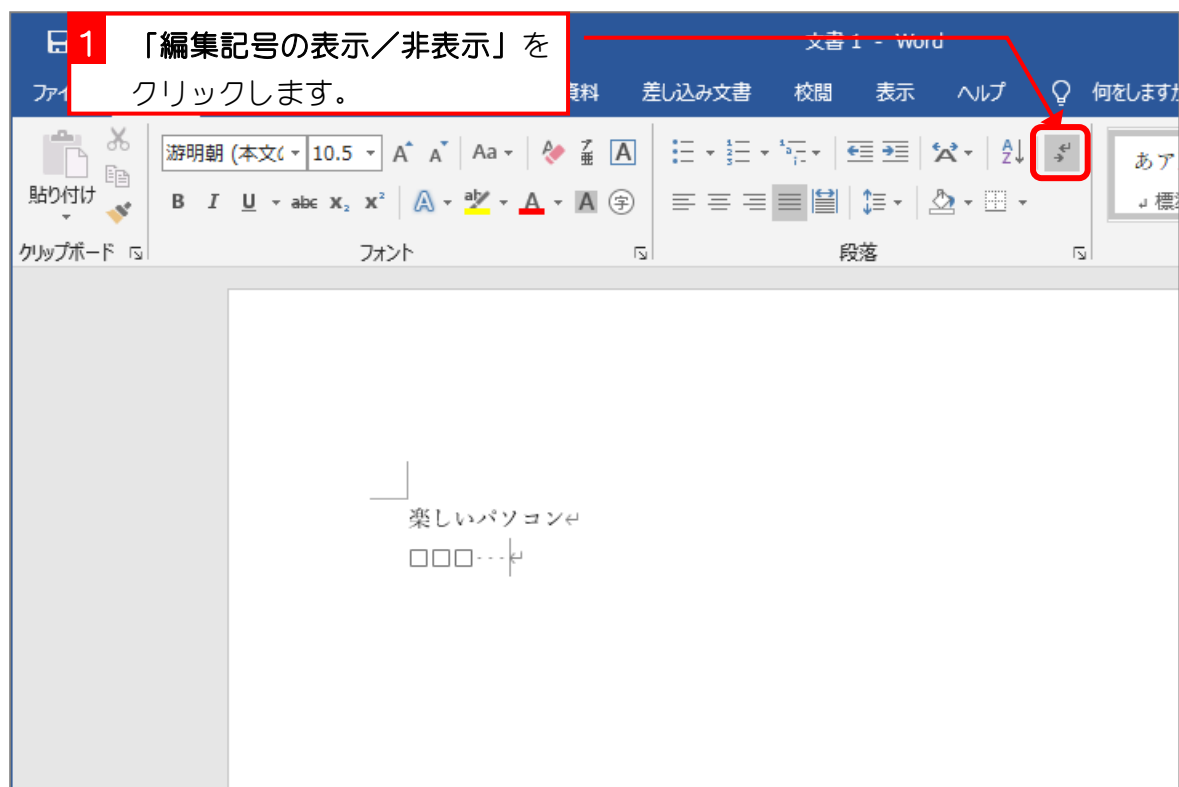


### 解説

「Shift」キーを押しながら「スペース」キーを押すと半角の空白が挿入されます。

「編集記号の表示/非表示」が表示するになっていると、半角の空白は ・ で表示されます。

## 6. 編集記号を非表示にしましょう



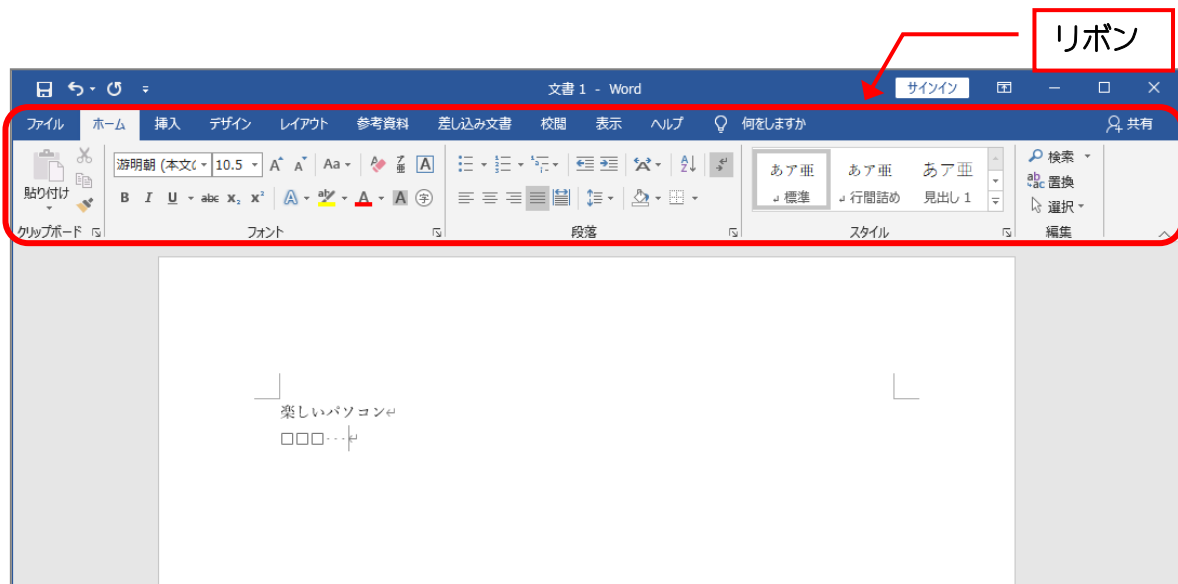
## 練習問題

- 編集記号を表示する設定に変更しましょう。

## 参考 リボン

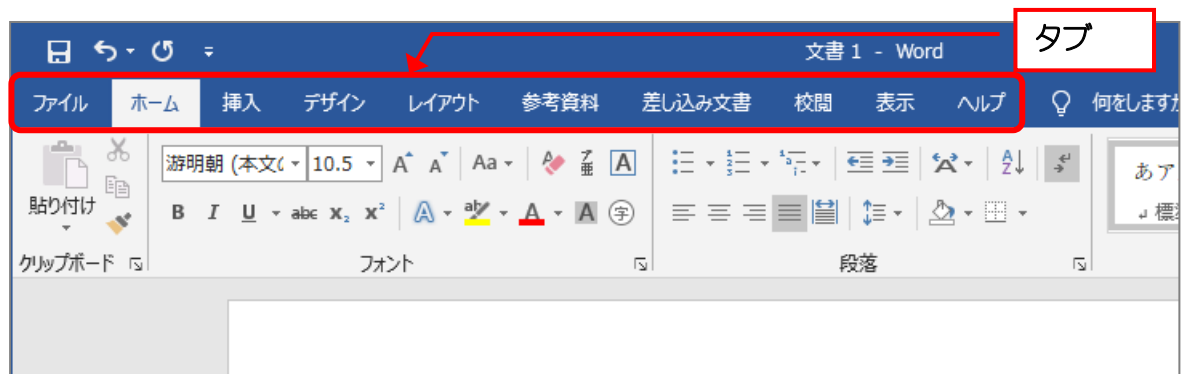
ワードの画面の赤で囲んだ部分を「リボン」と呼びます。

リボンにはワードを操作するのに必要な命令が機能ごとに分類されています。



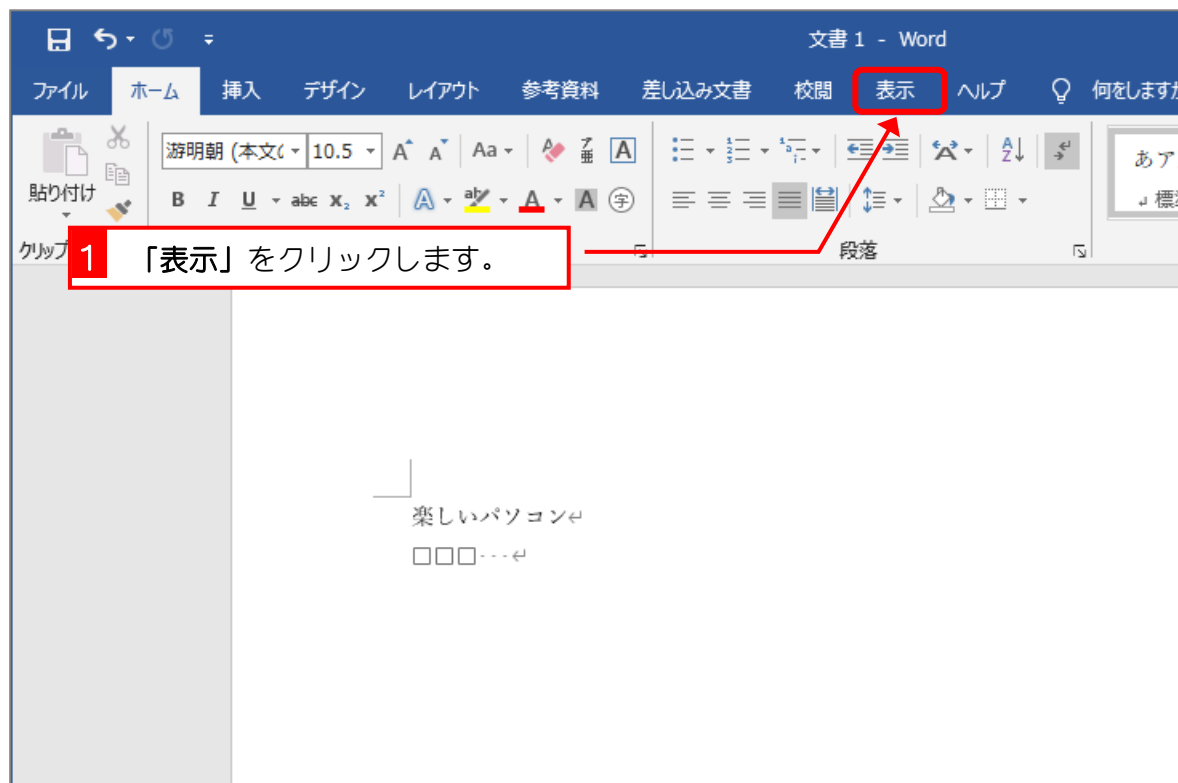
リボンはその上部にある「タブ」と呼ばれる部分をクリックすると表示を切り替えることができます。

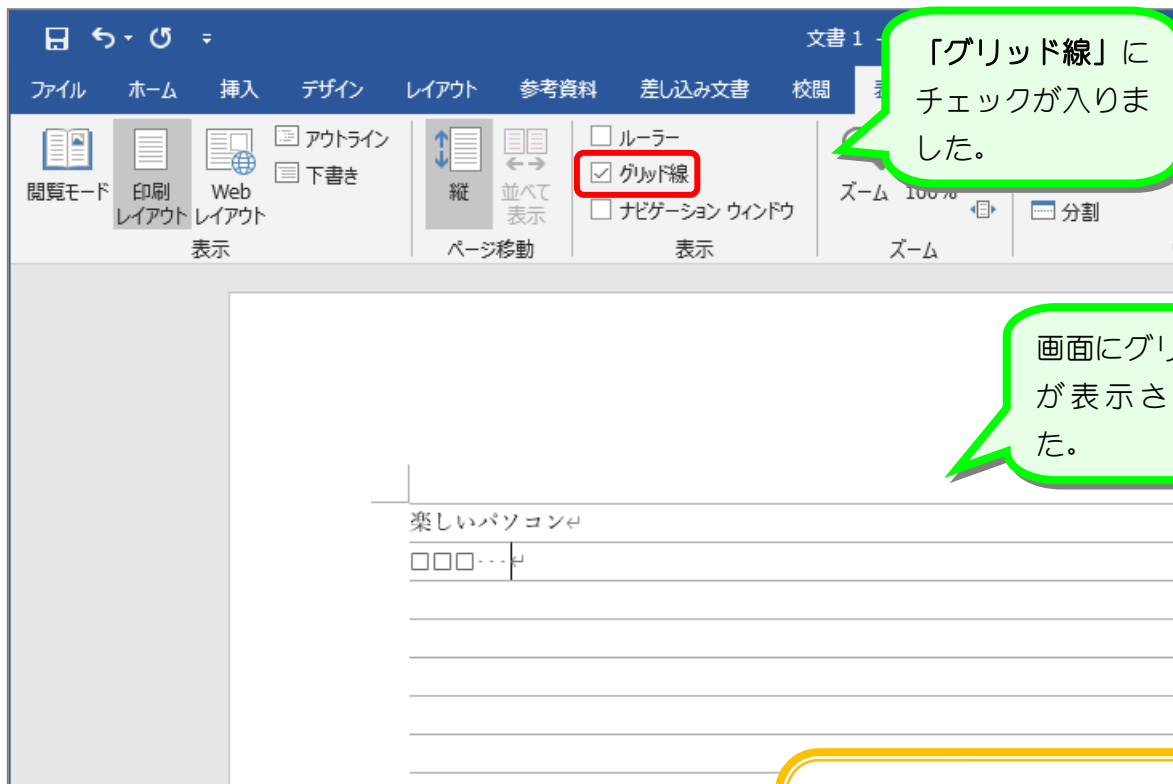
下の例では「ホーム」タブが選択されている状態です。



## STEP 2. グリッド線の表示

### 1. グリッド線を表示しましょう



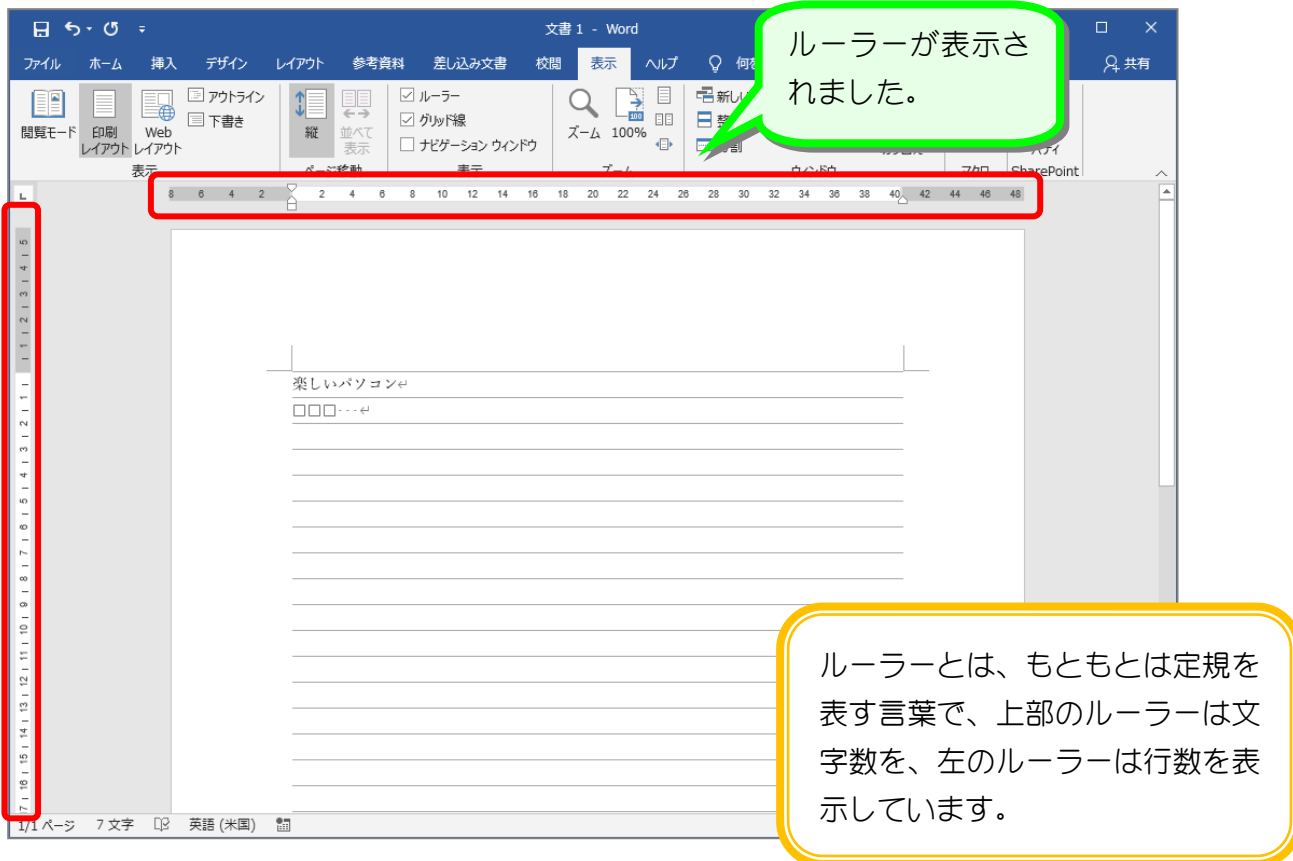
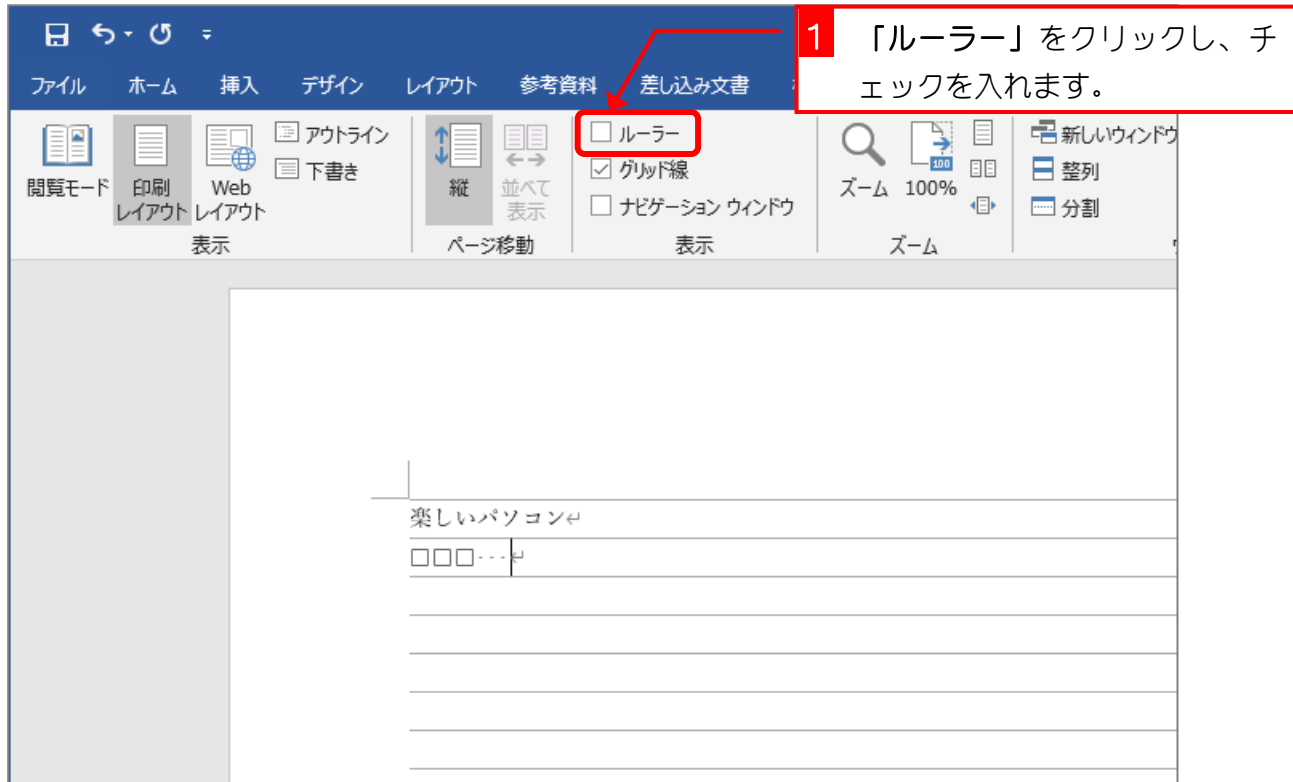


グリッド線は文字入力の目安となる線で、印刷はされません。



# STEP 3. ルーラーの表示

## 1. ルーラーを表示しましょう



## 練習問題

- グリッド線を非表示にしましょう。

